



第284号

2012年(平成24年)9月1日

# 大臨技ニュース

〒543-0018  
大阪市天王寺区空清町8-33  
大阪府医師協同組合東館4階  
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653  
社団法人 大阪府臨床検査技師会  
発行責任者: 運天 政五郎  
大臨技ホームページURL  
http://www.osaka-amt.or.jp/

## 第30回 南支部自由集会

評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数



### ~匠のエコー技師から学ぼう~ 「ここまで解る! 各領域の超音波検査」

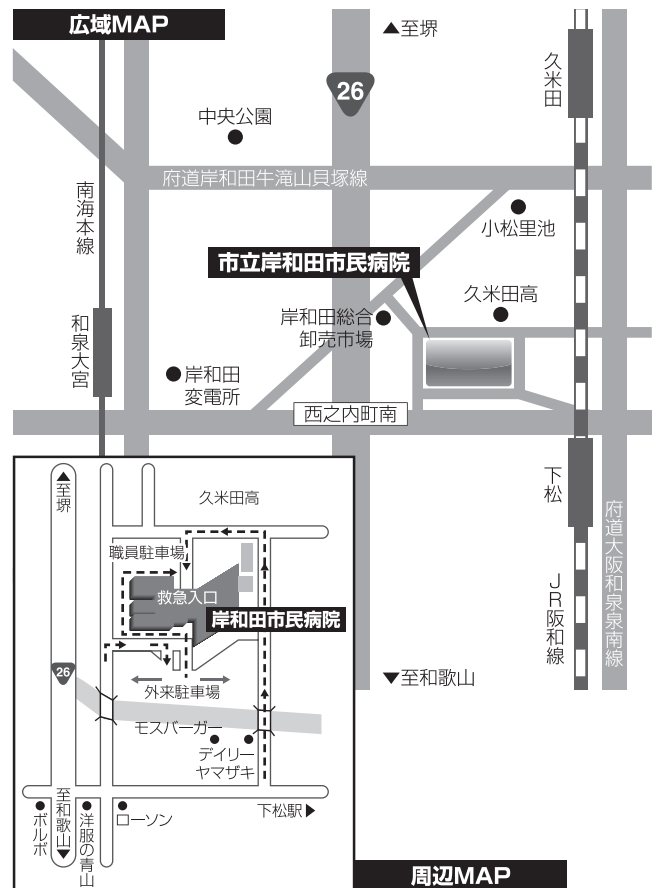
初心者・中級者 大歓迎! 最新知識も学べます!

凄技と豊富な経験と知識を持つ匠達のエコーとは!! 一体どんなものか? 狭心症、心筋梗塞、弁膜症などさまざまな原因で起こる心不全! スクリーニングの一環に成りつつある腎動脈エコー! 乳腺・甲状腺以外のレア~な体表病変! などなどに匠の技が炸裂!! ぜひ、聞いていただきたいお話しです。また、最近では肝臓以外の領域でもその有用性の報告が増えている造影エコー!! そのお話しは必見です!!! 普段エコーをされている方もされていない方も目から鱗が飛び出します!! 皆さん、ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 日時 平成24年9月1日(土) 14:30 ~ 17:00  
(受付 14:00 ~)
- 会場 市立岸和田市民病院 3階 講堂  
〒596-8501 大阪府岸和田市額原町1001番地  
JR 阪和線「下松駅」下車徒歩6分
- 参加費 会員 500円 非会員 1,000円
- 連絡先 岸和田徳洲会病院 臨床検査科 榎引 健一  
Email: kenichi.kushibiki@tokushukai.jp  
TEL: 072-445-9915 (PHS 4867)

#### 内容 ~匠のエコー技師達~

1. 【心エコー】  
講師: 生長会 府中病院 中央検査部 谷川 崇
2. 【腎動脈エコー】  
講師: 高石藤井病院 臨床検査室 濱田 匡樹
3. 【体表エコー】  
講師: 市立岸和田市民病院 医療技術局中央検査部 六尾 哲
4. 【造影エコー】  
講師: 近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 超音波診断治療室 前川 清



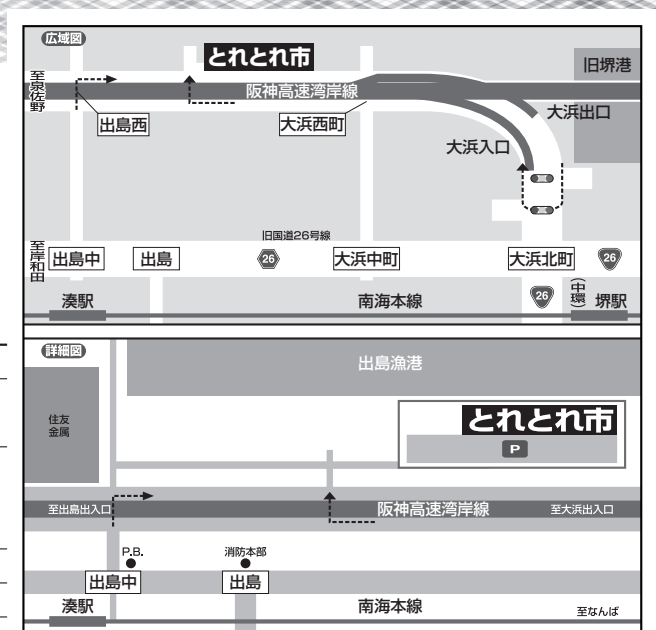
## 会員交流会のお知らせ

今年は、先月のニュースでお知らせしましたように、堺 とれとれ市において会員相互の親睦を深める交流会を行います。とれとれ市もリニューアルされ、パワーアップした企画も地区事業部において計画中です。

### マグロの解体ショーも開催予定!!!!

ご参加の方は、連絡先の出野宛にメール電話にてお申込みください。  
申込み期限は**9月21日(金)**とさせていただきます。

- 日時: 平成24年10月6日(土) 13:30集合 (雨天決行)
- 会場: 堺 とれとれ市 パーベキューコーナー  
南海本線 湊駅より徒歩15分(海を目指して)
- 会費: 2,000円飲み物1本付き  
(2本目からは自己負担になります)食材豊富です  
(新鮮なとれとれの海鮮パーベキュー)
- 連絡先: 大阪労災病院 出野 憲由  
TEL: 072-252-3561 院内PHS(4258)  
E-mail: et-iden0@orh.go.jp



# 他職種公開講座 多職種合同チーム医療研修会

情報組織部よりお知らせ

評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨床生涯教育点数

みなさん、お口の中は清潔ですか？社会人としてお口の  
エチケットはマナーです。

でも毎日の忙しさに追われ、意外とおそろかになってい  
ませんか。医療人として得ておきたい口腔ケアに関する研  
修会を企画しました。

チーム医療の一環として、この機会に口腔内のことを知っ  
ておきませんか。

## Theme 「チーム医療における口腔ケアの重要性」

### 内容

#### (1) 「口腔ケアにおける看護師の役割」

～がん患者の嚥下障害における口腔ケア」

講師：大阪府立成人病センター 副看護師長 北坂 美津子

#### (2) 「口腔内細菌」

講師：天理よろづ相談所病院 臨床病理部感染症検査室  
臨床検査技師 福田 砂織

#### (3) 「歯周病について」

講師：社会医療法人きつこう会多根総合病院  
歯科医師 岡本 美樹

#### (4) 「口腔ケアについて」

講師：社会医療法人きつこう会多根総合病院  
歯科衛生士 坂本 和子

- 日 時 平成24年9月15日(土) 14:30～17:00  
(受付 14:00～)
- 会 場 大阪府医師協同組合本部 8階大ホール  
(大阪府中央区上本町西3丁目1番5号) 地図  
大阪市営地下鉄「谷町六丁目」駅③番出口より  
徒歩160m
- 対 象 臨床検査技師、看護師、医師、栄養士、薬剤師  
ほか医療従事者
- 参加費 500円  
(非会員の方は別途資料代として200円が必要です)
- 連絡先 大阪府立成人病センター 臨床検査科 井戸田 篤  
Email: idota-at@mc.pref.osaka.jp



# 他職種公開講座 糖尿病療養指導部会 定例勉強会

情報組織部 チーム医療部門 からのお知らせ

評価点

基礎教科-20点(会員証をお持ちください)

※評価点=日臨床生涯教育点数

今回はお二人の糖尿病療養指導士の方にそれぞれ活動状況  
をご紹介します。

施設の規模や状況により臨床検査技師としての糖尿病患者  
さんとの関わりは異なるかと思いますが、他施設の取り組み  
から自分の施設に合った方法を見つけることができるかもしれ  
ません。チーム医療として他職種との連携方法を改めて考  
える機会になるかと思えます。

また、後半では改正された妊娠糖尿病の診断基準について  
も解説していただく予定です。糖尿病療養指導士の方はもち  
ろん、資格取得を目指している方、糖尿病やチーム医療に興  
味のある方など多くの方の参加をお待ちしております。

糖尿病療養指導士認定のための更新単位

(臨床検査技師のみ1群): 0.5単位

(CDEJ)の方で認定機構発行の「学会・研修会出席証明書」の  
必要な方は各自持参して参加証明印をもらってください。

- 日 時 平成24年9月12日(水) 18:30～20:00
- 会 場 大阪鉄道病院 3階講堂  
(JR 天王寺駅、地下鉄御堂筋線・谷町線天王寺駅、  
近鉄阿部野橋駅 徒歩5分)
- 参加費 500円  
(非会員の方は別途資料代として500円が必要です)
- 連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子  
Email: ar-ykym@mua.biglobe.ne.jp

### 内容

1. 糖尿病専門クリニックでの臨床検査技師の役割  
講師：中石医院 馴松 麻悠
2. 糖尿病ワーキンググループで取り組んできたこと  
講師：大阪府立母子保健総合医療センター 検査科  
豊田 利恵子

# 他職種公開講座 ICT 部会講習会

情報組織部 チーム医療部門 からのお知らせ

評価点 基礎教科-20点 (会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数

平成24年度、第1回目のICT部会講習会を開催いたします。2012年度の診療報酬改定で地域連携の新たな流れとして「感染防止対策加算」が創設されました。これまでの感染防止対策加算は院内におけるチーム医療の取り組みを評価した「医療安全対策加算」の一部にすぎませんでした。

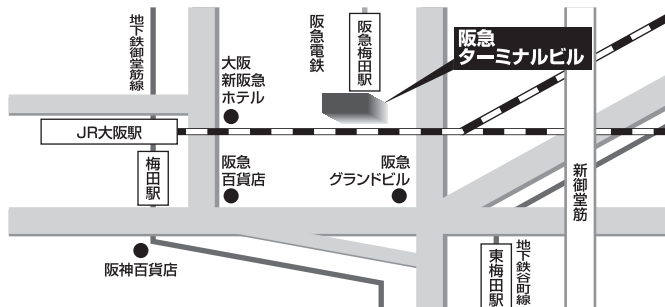
今回の改定では、基幹病院を中心として地域全体で感染対策に取り組んでいく姿勢が求められ、多職種によるチーム医療が“病院内”から“地域”へと拡大することが目的とされています。その中で、検査室（臨床検査技師）としてどのように関わり、地域におけるチーム医療に貢献できるのかを考える必要があります。また、院内感染対策に対する知識も今まで以上に必要となります。

そこで、感染防止対策地域連携に関連する講習会を企画いたしました。皆さんふるってご参加ください。

- 日 時 平成24年9月14日(金) 18:30~20:00
- 会 場 阪急ターミナルスクエア・17 ふじの間  
阪急梅田駅上 阪急ターミナルビル 17階
- 参加費 500円 (非会員の方は別途資料代として500円が必要です)
- 連絡先 関西医科大学附属枚方病院 中村 竜也  
Email: nakamurt@hirakata.kmu.ac.jp

## 内容

1. 情報提供  
「VIDASを用いたウイルス感染症の検査について」  
講師: 株式会社シスメックス 学術担当
2. 定期講義  
「院内感染対策に重要な耐性菌について」  
講師: 関西医科大学附属枚方病院 臨床検査部 中村 竜也
3. 特別講演  
「感染防止対策地域連携における臨床検査技師の役割」  
講師: 神戸大学医学部附属病院 感染制御部 吉田 弘之



# 他職種公開講座 NST・褥創部会講演会



評価点 基礎教科-20点 (会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数

暑い日がまだまだ続きますが、みなさん体調は崩されていませんか？今年も、NST認定試験内容を中心に講演会を開きます。また、NSTを発足して数年・・・という施設も中弛みの時期に差しかかっているのではないのでしょうか？

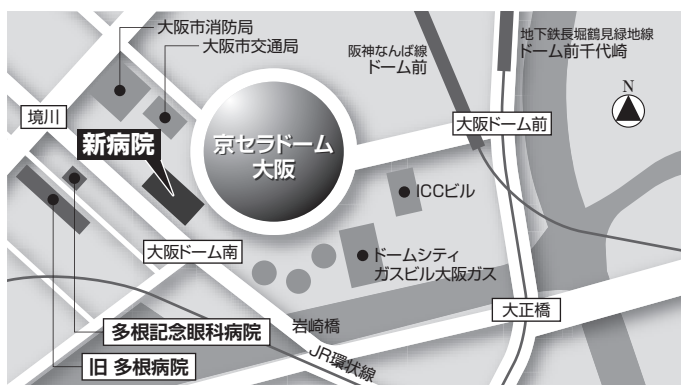
そんな問題・悩みの意見交換も兼ねてみなさんお誘いあわせのうえ、ご参加ください。

## 内容

1. 「栄養サポートチーム認定試験対策」(仮) 40分  
講師: 済生会吹田病院 中川 育美
2. NSTにおける臨床検査技師のかかわりかた  
～当院におけるかかわりかた～ 40分  
講師: 東住吉森本病院 大野 和浩
3. メーカーによる最近話題性のあるトピックス 40分  
講師: 現在メーカー・内容は未定

詳細は10月号に掲載いたします。

- 日 時 平成24年10月20日(土) 14:30~17:30
- 会 場 多根総合病院 講堂



# 他職種公開講座 微生物検査部門 定期講習会

学術部 微生物検査部門 からのお知らせ

評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数



## 抗菌薬ブレイクポイントの解釈 ~CLSI, EUCAST完全解説~

講師: 天理医療大学 医療学部 臨床検査学科 小松 方

抗菌薬の有効無効は、多くの施設がCLSIのブレイクポイントを使用して判定を行っているのが現状と考えられます。現在上市されている同定・感受性機器においてもCLSIに準拠したものが多く、CLSI法を理解することは日常業務においても重要なポイントであると思われます。また、ヨーロッパ(EUCAST)や日本(化学療法学会)においても独自でブレイクポイントを算定したものがあり、それらを有効活用することも今後必要になると思われます。

一方で、抗菌薬の有効・無効は起炎菌に対するMIC値だけで判断するのではなく、投与量・投与方法・体内動態・移行性などを考慮することも重要と考えられています。日本における抗菌薬使用の背景も考慮して、有効・無効を判断する必要があります。そこで、抗菌薬ブレイクポイントの解釈 ~CLSI, EUCAST完全解説~と題して、天理医療大学の小松方先生にご講演していただきます。皆さんふるってご参加ください。

- 日 時 平成24年9月25日(火) 18:30~20:00
- 会 場 大阪医療技術学園専門学校 2階
- 参加費 500円 (非会員の方は別途資料代として500円が必要です)
- 連絡先 関西医科大学附属枚方病院 中村 竜也  
Email: nakamurt@hirakata.kmu.ac.jp

# 他職種公開講座 凝固基礎講座

学術部 血液検査検査部門 からのお知らせ

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

## 内容

1. 近年承認された抗凝固薬(ダビガトラン/リバーロキサバン等)と凝固データについて  
～上記薬剤の投薬時に凝固データがどう変わるかと、モニタリングの可能性について  
講師: ロシユ・ダイアグノスティックス株式会社 鈴木 浩一
2. 標準採血法(JCCLSガイドラインを中心に)  
～2010年に改訂された標準採血法と凝固のかかわりと、採血(採血管を含む)によるデータ変動要因について  
講師: ロシユ・ダイアグノスティックス株式会社 舟久保 博文

- 日時 平成24年9月8日(土) 14:30~17:00
- 会場 あべのメディックス 6階
- 参加費 500円  
(非会員の方は別途資料代として500円が必要です)

- 共催 ロシユ・ダイアグノスティックス株式会社
- 連絡先 星ヶ丘厚生年金病院 稲田 孝  
TEL: 072-840-2641 (内線298)

# 他職種公開講座 血液形態特別講演会

評価点

専門教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数

- 日時 平成24年10月27日(土) 13:30~17:00
- 会場 あべのメディックス 6階
- 参加費 500円  
(非会員の方は別途資料代として500円が必要です)
- 共催 シスメックス株式会社
- 連絡先 星ヶ丘厚生年金病院 稲田 孝  
TEL: 072-840-2641 (内線298)

## 内容:

- 13:30~
1. 自動血球分析装置の歴史と最新技術について Part2  
講師: シスメックス株式会社 ヘマトロジー開発部  
内橋 欣也
- 14:30~
2. 血液形態学からみた白血病・悪性リンパ腫  
講師: 防衛医科大学校病院 検査部 技師長  
坂場 幸治

# 他職種公開講座 パソコン実技講習会

学術部 検体管理システム部門からのお知らせ

評価点

基礎教科-20点 (会員証をお持ちください)

※評価点=日臨技生涯教育点数



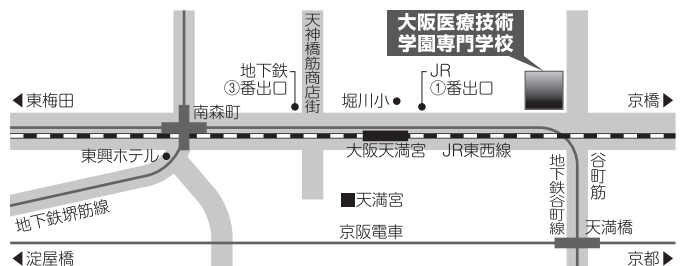
検体管理システム部門では、今年度もパソコンを使った実技講習会を行います。

各回とも独立した内容になっていますので、どれか興味のある回だけ参加していただければ結構です。ただし、実際にコンピュータを使った講習会なので、台数の関係から各回とも先着30名の予約制にさせていただきます。

対象者:コンピュータの基本操作がわかる方

【開催日時・内容】

- 第1回 平成24年9月8日(土) 14:00~17:00  
データベース初級編「データベースの基礎を学ぼう」
- 第2回 平成24年9月29日(土) 14:00~17:00  
プレゼンテーション初級編  
「初めての学会プレゼンテーション」
- 第3回 平成24年10月13日(土) 14:00~17:00  
データベース中級編  
「DWHから症例検索を行ってみよう」



- 会場 大阪医療技術学園専門学校 コンピュータ室  
(市営地下鉄谷町線・堺筋線 南森町駅 / JR東西線 大阪天満宮駅 徒歩10分)
- 参加費 各回ごとに1,000円  
(非会員の方は別途資料代として1,000円が必要です)
- 定員 30名  
参加多数の場合はメール到着順とさせていただきます。
- 申込方法 メールで pc@oamt.jp 宛てに「第何回を希望」と書いて会員番号・氏名・所属をお知らせください。

受付期間:8月13日(月)~各回の1週間前まで  
※受付期間外の申し込みは無効とします。

- 問合せ先 大阪医科大学附属病院 中央検査部 井口 健  
Email: kenmie@ruby.famille.ne.jp

# 府民公開講座



学術部 免疫血清検査部門 からお知らせ

## 免疫血清検査部門 平成24年度 府民公開講座

- 日時 平成24年10月27日(土) 15:00~18:00
- 会場 大阪医科大学 講義実習棟 学I講堂
- 参加費 無料
- 定員 150名(先着順)

- 連絡先 市立芦屋病院 上田 一仁  
Email: k.ueda@ashiya-hosp.com  
TEL: 0797-31-2156



### 「乳がんを考えよう～早期発見・早期治療で克服する！」

総司会:市立芦屋病院 臨床検査科 上田 一仁

- 15:00~15:05 開会の辞  
大阪府臨床検査技師会会長 運天 政五郎  
座長 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 塩本 一正
- 15:05~15:30 検体検査で乳がんは捉えられるか  
講師:富士レビオ株式会社学術サービス部 営業支援 江川 孝則
- 15:30~16:10 乳腺エコーで早期発見  
講師:住友病院 診療技術部超音波技術科 尾羽根 範員

- 16:10~16:20 休憩  
座長 大阪医科大学附属病院 中央検査部 繁 正志
- 16:20~17:00 「マンモグラフィ」ってどんな検査?  
講師:市立芦屋病院 放射線科 木下 真由美
- 17:00~18:00 乳がん治療の最前線!  
講師:大阪医科大学附属病院 一般・乳腺・内分泌外科 岩本 充彦

評価点 基礎教科-20点(会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数

# 他職種公開講座

## 臨床化学検査部門講演会

学術部 臨床化学検査部門 からお知らせ

評価点 専門教科-20点(会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数



### 「管理血清の使い方-精度管理データの見方と注意点-」

講師:天理医療大学 山本 慶和

和光純薬工業株式会社 臨床検査薬営業本部 学術部 長尾 健次

今回は、日常使用している管理血清をターゲットに講演会を開催します。  
日頃、管理血清を用いての精度管理に疑問や困ったことはありませんか? 講演の中にヒントがあるかもしれませんよ。  
試薬メーカーの立場からと技師の立場からの2演説を用意しています。皆様、お問い合わせのうえ、ふるってご参加ください。

- 日時 平成24年9月13日(木) 18:30~20:00
- 会場 大阪市立大学医学部 4階小講義室1
- 参加費 500円  
(非会員の方は別途資料代として500円が必要です)
- 連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 石田 繁則  
Email: shigei@med.osaka-cu.ac.jp

# 他職種公開講座

## 細胞診定期講習会

学術部 病理細胞検査部門 からお知らせ

評価点 専門教科-20点(会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数



### 乳腺・甲状腺の細胞診

乳腺 講師:大阪府立成人病センター 龍 あゆみ

甲状腺 講師:隈病院 延岡 由梨

今月のテーマは乳腺・甲状腺の細胞診です。  
乳腺と甲状腺細胞診の基礎知識、良性疾患、乳癌・甲状腺癌の組織型とその細胞所見を、お話しいただきます。  
今年度、最後の定期講習会の講義となりますので、ふるってご参加ください。

- 日時 平成24年9月28日(金) 18:45~20:15
- 会場 北野病院 5階 きたのホール
- 参加費 500円  
(非会員の方は別途資料代として500円が必要です)
- 連絡先 南大阪病院 宇津野 美弥子  
Email: jako@oct.zaqa.ne.jp



# 他職種公開講座「第9回 心エコー実技研修会」のご案内

大臨技生理検査部門主催「心エコー実技研修会」も今年で9年目を迎えました。今年の実技講習は1クールを90分制と時間を拡大してしっかり受講していただきます。コースは昨年同様、徹底的に画像描出をマスターする「実技集中コース」と、実技と講義をバランスよく組み合わせたレベル別の2コースをご準備いたしました。

「ベーシックコース」は、大臨技お勧めルーチン検査法を基に、正しい画像描出や計測が行えることを目標に学ぶ初心者～初級者対象のコースです。「マスターコース」は、初級者～中級者対象のコースで、日常よくある依頼目的に対して、どのように検査を進めるか?どのような情報を報告書に記載すべきか?などを講義と実技で学び、1人でも検査から報告書作成までできることを目標にしたコースです。

また今年には各自の実技講習の時間に他のコースの講義が受講できる選択制を採用し、自分に合ったオリジナルのプログラムで研修を受けることができます。大変ハードな2日間ですが、皆様にとってきっと実りある2日間になると思います。ふるってご参加ください。

開催日時 平成24年10月7日(日) 9:00～17:40 10月8日(月) 9:00～16:40  
会場 大阪府医師協同組合本部

内 容	時 間	実 技 集 中 コ ー ス (初 心 者 ～ 中 級 者 対 象)	ベ ー シ ッ ク コ ー ス (初 心 者 ～ 初 級 者 対 象)	マ ス タ ー コ ー ス (初 級 者 ～ 中 級 者 対 象)
1 日 目	9:00 ~ 9:15	受付		
	9:15 ~ 9:20 (5分)	開会・オリエンテーション		
	9:20 ~ 10:00 (40分)	講義「大臨技お勧めルーチン検査法」		
	10:00 ~ 10:10 (10分)	移動・休憩	休憩	休憩
	10:10 ~ 11:40 (90分)	実技講習① (5名/1台)	講義①「ルーチン計測: Bモード法」 講義②「ルーチン計測: ドブラ法」	実技講習① (3~4名/1台)
	11:40 ~ 11:50 (10分)	移動・休憩	休憩	移動・休憩
	11:50 ~ 12:30 (40分)	ランチョンセミナー① 「教科書よりわかりやすい心臓の解剖」		
	12:30 ~ 12:40 (10分)	移動・休憩	移動・休憩	休憩
	12:40 ~ 14:10 (90分)	実技講習② (5名/1台)	実技講習① (3~4名/1台)	講義① 依頼に応じた心エコー図検査 「心電図異常」 講義② 依頼に応じた心エコー図検査 「心雑音」
	14:10 ~ 14:25 (15分)	休憩	移動・休憩	移動・休憩
	14:25 ~ 15:55 (90分)	実技講習③ (5名/1台)	講義③「収縮能評価」 講義④「拡張能評価」	実技講習② (3~4名/1台)
	15:55 ~ 16:10 (15分)	休憩	移動・休憩	移動・休憩
	16:10 ~ 17:40 (90分)	実技講習④ (5名/1台)	実技講習② (3~4名/1台)	講義③ 依頼に応じた心エコー図検査 「失神」 講義④ 依頼に応じた心エコー図検査 「胸痛」
	2 日 目	9:00 ~ 9:10 (10分)	集合・移動	
9:10 ~ 10:40 (90分)		実技講習⑤ (5名/1台)	講義⑤「僧帽弁の見方」 講義⑥「大動脈弁の見方」	実技講習③ (3~4名/1台)
10:40 ~ 10:55 (15分)		移動・休憩	移動・休憩	移動・休憩
10:55 ~ 12:25 (90分)		実技講習⑥ (5名/1台)	実技講習③ (3~4名/1台)	講義⑤ 依頼に応じた心エコー図検査 「下腿浮腫」 講義⑥ 依頼に応じた心エコー図検査 「心拡大(CRT拡大)」
12:25 ~ 12:35 (10分)		移動・休憩	移動・休憩	休憩
12:35 ~ 13:15 (40分)		ランチョンセミナー② 「教科書よりわかりやすい心臓の生理」		
13:15 ~ 13:25 (10分)		移動・休憩	移動・休憩	休憩
13:25 ~ 14:55 (90分)		実技講習⑦ (5名/1台)	講義⑦「右心系の見方」 講義⑧「報告書の書き方」	実技講習④ (3~4名/1台)
14:55 ~ 15:10 (15分)		休憩	移動・休憩	移動・休憩
15:10 ~ 16:40 (90分)		実技講習⑧ (5名/1台)	実技講習④ (3~4名/1台)	講義⑦ 依頼に応じた心エコー図検査 「高血圧」 講義⑧ 依頼に応じた心エコー図検査 「心房細動」
16:40		閉会・解散		

**募集人員** 実技集中コース30名、ベーシックコース35名、マスターコース35名<先着順> 各コースとも定員になり次第締め切ります

**参加資格** 医師、臨床検査技師、放射線技師、他、医療従事者で心エコーを勉強した方ならどなたでも参加できます。

**参加費** 20,000円(昼食代込み)・テキスト代: 会員は無料、非会員の方は別途1,000円が必要です。  
\*会員とは、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県、福井県の各府県技師会の会員の方と大臨技賛助会員の方です。  
非会員とは、上記の会員条件に当てはまらない方、他職種(医師、放射線技師等)の方です。

**応募期間** 平成24年9月1日(土)～平成24年9月20日(木) 9月1日0時より受付開始。それ以前の申込みに関しては受付いたしません

**申込要項** 以下の1.～14.の項目を全て記入のうえ、メールにて下記アドレスへ申し込みください  
1. 氏名 2. カナ氏名 3. 年齢 4. 性別 5. 職種 6. 施設名 7. 部署名 8. 施設住所 9. 所属の都道府県技師会名と会員番号(所属者のみ)  
10. 連絡先E-mailアドレス(携帯は不可) 11. 経験年数 12. あなたご自身の1ヶ月の検査件数(概算で結構です)  
13. この研修会の参加回数 14. 希望コース((1)～(3)までのうち1つお選びください)※但しご希望に添えない場合もあります  
(1)実技集中コース(とことんきれいな画像を出せるようになるう！初心者～中級者対象)  
(2)ベーシックコース(大臨技お勧めルーチン検査法を基に、正しい画像描出や計測ができるようになるう！初心者～初級者対象)  
(3)マスターコース(画像描出は勿論のこと、報告書までしっかり作成できるようになるう！初級者～中級者対象)

**申込み先** DairingiUCG@hotmail.co.jp 1メール1名でお願いします。(同じメールアドレスを数回利用するのは可)

**主 催** 大阪府臨床検査技師会 学術部 生理検査部門  
問合せ先: 市立豊中病院 臨床検査部 生理機能検査室 山内一浩(yamakazu\_olive@yahoo.co.jp)

# 他職種公開講座 生理検査部門 定期講習会

学術部 生理検査部門 からのお知らせ

評価点 専門教科-20点 (会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数

## Theme 「腹部超音波検査に役立つCT・MRIの読み方 ～肝臓領域を中心に～」 講師：市立池田病院 放射線科 技師次長 兼 超音波診断治療センター長 関 康

今月は、腹部領域におけるCTやMRI画像の読み方について勉強したいと思います。近年、電子カルテの普及により、我々ソノグラファーがCTやMRI画像を目にする機会が増えています。

皆さんは、CTやMRIの原理や検査手順をご存知ですか？日頃、腹部エコーをしていて「CTで腫瘍を指摘されているのに見当たらない？」(エコーで見えているのに、CTでは写っていない場合もありますが…)「MRIで指摘されている腫瘍はこれかな??」という疑問を感じたことはないでしょうか？そういったさまざまな疑問を解決すべく、今回は放射線技師でありながら、日常業務で腹部超音波検査に従事されている関先生に、CTやMRI検査の基礎から読み方まで分かりやすくご講演いただきます。

何といっても腹部エコー検査にどのように役立させているか、その活用法は腹部エコー初心者の方にも有用なお話だと思います。皆様のご参加お待ちしております。

日時 平成24年9月27日(木) 18:30～20:00  
会場 大阪医療技術学園専門学校

参加費 500円(非会員の方は、資料代として別途500円が必要です)  
連絡先 市立豊中病院 山内 一浩  
E-mail: yamakazu\_olive@yahoo.co.jp

## 日臨技関西支部からののお知らせ

関西支部幹事 清水 隆之

日臨技関西支部では近臨技と会議を重ね、2年後に一体化して活動していくことになりました。

今まで近臨技が開催していた事業は(主催)日臨技関西支部(協賛)近臨技となります。

そのため、日臨技会員以外には非会員扱いになりますが、非会員(近畿の技師会単体会員)については近臨技が協賛することになり、実質会費の差別化なしで対応いたします。

日臨技関西支部研修会の運営方針は、今までの近臨技の手順を踏襲し、日臨技手順書に合わせて進めていきます。今年度は、一般、血液、臨床化学、微生物、チーム医療の3つを日臨技関西支部で開催する予定です。決定次第、順次ご案内させていただきます。

**なお、10月に開催される『輸血療法における安全管理体制 伝達・実技講習会』は(主催)日臨技となりますので、日臨技会員以外の方は参加することはできません。**

今後とも、日臨技関西支部の事業をよろしく申し上げます。

## 平成24年度 日臨技関西支部微生物部門 微生物分野研修会 開催案内

Theme 薬剤耐性菌の知識・技術習得

評価点 専門教科-30点(会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数

日時 平成24年10月27日(土)、28日(日)  
会場 関西医科大学 滝井キャンパス  
定員 80名  
受講料 8,000円

申込方法 氏名、年齢、所属、連絡先、経験年数を下記 E-mail宛に送信してください。  
連絡先 関西医科大学附属枚方病院 中村 竜也  
E-mail: osakabact@gmail.com  
TEL: 072-804-0101(内線 56712)

### 内容

- 1) 薬剤耐性菌の検出方法(実技講習)
- 2) POT法を用いたMRSA疫学解析(実技講習)
- 3) 講義(4講義を予定)

詳細な内容については、後日連絡いたします

主催 日本臨床衛生検査技師会関西支部

協賛 近畿臨床検査技師会

担当 大阪府臨床検査技師会

# 平成24年度 日臨技関西支部形態部門 血液検査分野研修会(第23回)のご案内

今回のメインテーマは「骨髓像の見方・考え方」として充実した内容および講演資料が提供できるように企画しました。  
万障お繰り合わせのうえ、ふるって受講されますようご案内申し上げます。

日 時	平成25年2月16日(土)13:00 ~ 17日(日)15:00
会 場	滋賀医科大学 臨床講義室3 大津市瀬田月輪町 TEL.077-548-2111
情報交換会	会 場：瀬田アーバンホテル 2月16日(土)18:00~ 参加費：3,000円
対 象 者	近畿臨床検査技師会会員または日本臨床衛生検査技師会員
受講料・定員	10,000円 2月16日,17日(参加・テキスト・2日目昼食代) :120名 4,000円 *16日のみ(参加・テキスト代) :150名
参加申込期間	平成24年10月1日(月)~12月2日(金) 申込み方法は、下記参照

評価点 専門教科-30点(会員証をお持ちください)  
※評価点=日臨技生涯教育点数

主催 日本臨床衛生検査技師会関西支部 協賛 近畿臨床検査技師会 担当 滋賀県臨床検査技師会

## プログラム

<b>2/16 Sat</b> 「血液疾患と骨髓像検査の位置づけ」	<b>2/17 Sun</b> 「骨髓像の見方や鑑別のコツ」
13:00~13:55 講演1 『血液形態検査 分化成熟と標準化作業報告』 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 久保田 浩	9:00~9:30 講演1 『標本作成の過程とCellularityについて』 和歌山労災病院 中央検査部 楠 智佐代
14:00~14:55 講演2 『血液疾患の診断と再発所見 (悪性リンパ腫)』 京都大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科 錦織 桃子	9:35~10:20 講演2 『赤芽球系細胞の見方・考え方』 星ヶ丘厚生年金病院 検査部 稲田 孝
15:05~16:00 講演3 『血液疾患の診断と再発所見(白血病)』 京都府立医科大学 感染制御・検査医学 稲葉 亨	10:30~11:25 講演3 『白血球系細胞の見方・考え方』 京都大学医学部附属病院 検査部 中西 加代子
16:05~17:00 講演4 『臨床医が望む! 骨髓像検査結果報告と アドバイス』 長浜赤十字病院 血液内科 木藤 克之	11:30~12:15 講演4 『巨核球系細胞の見方・考え方』 兵庫県立塚口病院 検査・放射線部 三村 喜彦
	12:15~13:00 昼 食(弁当を手配します)
	13:00~13:55 講演5 『悪性リンパ腫および固形がん細胞の 見方・考え方』 天理よろづ相談所病院 臨床病理部 津田 勝代
	14:00~14:45 講演6 『特殊染色の選定と判定方法』 福井赤十字病院 検査部 西村 佳子

- 1日目は骨髓像検査を行ううえで必要となる基礎的な知識と診断基準を学び、血液疾患での骨髓像検査結果の位置づけを確認し、診断能力の向上に寄与できる講演を依頼しております。
- 2日目は、骨髓像を見るうえで必要となる各系統の細胞鑑別の見方や注意点を中心に講演していただきます。

問 合 せ	〒524-8524 滋賀県守山市守山5丁目4-30 TEL.077-582-5031 内線3234 滋賀県立成人病センター 臨床検査部 梅村 茂人
申 込 方 法	滋臨技ホームページ( <a href="http://samt.jp/">http://samt.jp/</a> )にリンクしてある当研修会案内ホームページ ( <a href="http://samt.jp/23kinkiketueki/">http://samt.jp/23kinkiketueki/</a> )から<参加申込み>よりお申し込み下さい。 参加受付受領メール到着後、受領メール本文の銀行口座へ受講料の振り込みをお願いします。 なお、研修会参加費の振り込みをもって受講および情報交換会の参加受付と致します。 領収書は、研修会当日にお渡しいたします。
宿 泊	今回、先着順となりますが瀬田アーバンホテルの団体宿泊が可能となりました。お手軽な値段で宿泊でき、1日目終了と2日目朝の研修会会場への送迎もしていただけます。ご希望の方は、上記HPの宿泊のご紹介を参照のうえ申し込み願います。部屋数に限りがあるのでお早めにご手配ください。
会 場 案 内	JR東海道本線(琵琶湖線)の「瀬田駅」で下車。 瀬田駅から「滋賀医大」行きのバスに乗り、「大学病院」で下車。 駐車場が少ないため、マイカーでお越しの方は、必ず来場方法に自動車を選択してください。 (台数制限する可能性があります) 駐車料金は無料ですが、1日目研修会終了後から2日目研修会開始までは、駐車できませんのでご了承願います。 詳しくは滋臨技ホームページ( <a href="http://samt.jp/">http://samt.jp/</a> )にリンクしてある当研修会案内ホームページ ( <a href="http://samt.jp/23kinkiketueki/">http://samt.jp/23kinkiketueki/</a> )から会場・交通をご参照願います。



# 「平成24年度 日臨技輸血療法における安全管理体制伝達・実技講習会」 のお知らせ ～日臨技関西支部開催～

日直や当直時の輸血検査に不安ありませんか？また「輸血検査は自動機器でやっているの、用手法の経験が無い」「普段使っている輸血検査の自動機器の原理が良くわからない」なんてこと、ありませんか？

このたび日臨技の主催で輸血研修会を開催することになりました。実技講習会も行いますので、皆様の参加をお待ちしています。

<b>日 時</b>	平成24年10月13日(土)～14日(日)	<b>内容</b>
<b>会 場</b>	第1日目: 大阪市立大学医学部4F小講義室 第2日目: 大阪市立大学医学部5F 生化学実習室	<b>第1日目 伝達講習会</b>
<b>募 集 人 数</b>	日臨技会員60名(先着順)	14:00 ～ 14:10 開会挨拶
<b>参 加 費</b>	会員5,000円	14:10 ～ 15:00 「輸血療法とは」 大阪市立大学医学部附属病院 輸血部 藤野 恵三
<b>参加申込方法</b>	メールの件名を「講習会申込」とし、氏名、所属施設名、会員番号、連絡先電話番号、輸血検査経験年数を記載して下記までお申込みください。やむを得ずメールできない場合は下記のFAXにてお申込ください。申込後1週間以内に返信メールが来ない場合は、速やかにお問い合わせください。	15:00 ～ 15:10 休憩
<b>申込み締切</b>	平成24年10月6日(土) (締切日前でも定員になり次第締切ります)	15:10 ～ 16:00 「輸血のための検査マニュアルについて」 関西医科大学附属枚方病院 輸血・細胞療法部 阿部 操
<b>主 催</b>	日本臨床衛生検査技師会	16:00 ～ 16:10 休憩
<b>申し込み 問い合わせ先</b>	yuketsu-osaka@mail.goo.ne.jp 電話・FAXの場合 06-6372-0675 大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈	16:10 ～ 16:40 実技講習会の説明 関西医科大学附属枚方病院 輸血・細胞療法部 阿部 操
		16:40 ～ 17:00 質疑応答
		<b>第2日目 実技講習会</b>
		9:00 ～ 12:30 ABO、Rh(D)血液型検査 交差適合試験 不規則抗体スクリーニング検査
		12:30 ～ 14:00 昼食、後片付け
		14:00 ～ 15:00 解説
		15:00 ～ 15:30 閉会挨拶
		<b>評価点</b> 専門教科-30点(会員証をお持ちください) ※評価点=日臨技生涯教育点数

## 第3回 緊急検査部会

### 『日当直の不安をいっしょに解決しませんか・・・Part II』

昨年、大変好評でありました勉強会のPart IIを行います。日頃、日当直業務で悩んでいる問題や疑問、また不安をみんなでお話し合ってみませんか？皆様のご参加をお待ちしています。

- 日 時 平成24年10月16日(火) 18:30～20:00
- 会 場 大阪鉄道病院 3階大講堂
- 参加費 会員 500円 非会員 3,000円
- 連絡先 大阪府立泉州救命救急センター 福田 篤久  
Email: atsuhiisa@sccmc.izumisano.osaka.jp

～おいしいPart II～  
MENU

- 生理検査についての不安解決
- 細菌検査についての不安解決
- 一般検査についての不安解決

## 渉外部からのお知らせ

平成24年10月13日(土) 大阪府医師共同組合会館にて  
“がん検診フォーラム”を開催します。  
今回は子宮頸がん検診をとりあげます。  
詳細については来月号に掲載いたします。

公開講座ですので、知人友人お誘い合わせのうえご参加ください。

# 大臨技後援行事のご案内

## 第65回 日本臨床化学会近畿支部例会

**日時** 平成24年10月20日(土) 14:00~18:00  
**会場** 大阪医科大学 講義実習棟 学I講堂  
 〒569-8686 大阪府高槻市大学町2-7  
**参加費** 無料  
**例会長** 上田 一仁(市立芦屋病院 臨床検査科)

**後援** 社団法人 大阪府臨床検査技師会  
**連絡先** 〒659-8502 兵庫県芦屋市朝日ヶ丘町39番1号  
 市立芦屋病院 臨床検査科 上田 一仁  
 TEL: 0797-31-2156(代)  
 E-mail: k.ueda@ashiya-hosp.com



### 「がん克服に向けての新戦略！」

総合司会：大阪医科大学附属病院 中央検査部 山城 愛

- |   |  |
|---|--|
| <p>14:00~14:05 開会の辞<br/>         (市立芦屋病院 臨床検査科 上田 一仁)<br/>         座長 大阪医科大学医学部医学科総合医学講座<br/>         座臨床検査医学 田窪 孝行</p> <p>14:05~14:35 K-ras遺伝子変異検査最新情報<br/>         ~Luminexテクノロジーの応用<br/>         (株式会社医学生物学研究所<br/>         営業推進部診断薬グループ 福島 義之)</p> <p>14:35~15:05 HER2/neu検査最新情報<br/>         ~CLIA法による迅速報告の有用性<br/>         (シーメンスHCD株式会社 CAI事業部<br/>         疾患マネジメントグループ 浅野 寛道)</p> <p>15:05~15:55 がん化学療法新時代~分子標的治療薬と<br/>         その副作用対策<br/>         (市立芦屋病院 薬剤科 明石 延子)</p> <p>15:55~16:05 休憩</p> | <p>座長 大阪大学大学院医学系研究科臨床検査診断学<br/>         高野 徹</p> <p>16:05~16:35 EGFR遺伝子変異検査最新情報<br/>         ~血漿遊離DNAを用いた遺伝子検査<br/>         (アークレイマーケティング株式会社<br/>         事業推進部 遺伝子領域 加藤 潤一)</p> <p>16:35~16:55 新規がん診断マーカーの探索<br/>         ~質量分析技術の臨床応用<br/>         (大阪医科大学医学部医学科総合医学講座<br/>         臨床検査医学 中西 豊文)</p> <p>16:55~17:45 肺癌の治療戦略~外科手術を中心に<br/>         (市立芦屋病院 外科 兼 臨床検査科<br/>         田中 靖士)</p> <p>17:45~18:00 支部総会および閉会の辞<br/>         (大阪大学大学院医学系研究科臨床検査診断<br/>         日高 洋)</p> |
|---|--|



### 糖尿病療養指導部会講演会

第21回 糖尿病療養指導士講演会  
 於:平成24年7月16日 大阪大学中之島センター

#### 第21回 糖尿病療養指導士講演会に参加して

今回の講演は『糖尿病患者さんのところに寄り添うために』というテーマで、同じ職種だけでなく普段あまり接することのない薬剤師の先生や臨床心理士の先生からも貴重なお話が聞けるということで、大変楽しみにしておりました。

私が以前クリニックで個人指導を行っていた時は、技師は私1人で、医師・看護師・管理栄養士の方々と密に連絡をとることができていた為、チームとしてはとても恵まれた環境にいたと思います。しかし現在は常勤の専門医のいない病院で、一般開放型の集団指導と教育入院の指導に関わっています。

教育入院に関してはつい最近始まったばかりでなかなかまとまらず、技師の立場からどうアプローチすべきか大変悩んでおりました。そんな時、森本先生のお話を聞いて技師からも積極的にアプローチしていくことが大事なのだと気付かされました。指示を待つだけでなくこちらから、何ができるのか、何を必要とされているのか話をすることでスタッフ間の壁をなくしていければと思いました。そして患者様からの信頼はもちろん、スタッフ間の信頼関係はとても大事だと思いました。CGMやCSIIのお話も以前少し関わった者として、大変興味を持って聞かせていただきました。

また、症例を中心とした菅濱先生と皆藤先生のお話からは患者様の何気ない会話や行動に重要な変化が隠れている可能性もあるのだということ、会話から何を求められているのかを考え患者様に寄り添う姿勢が大事なのだということ学びました。技師としての立場と患者様が求めているものとのギャップに悩むことは多々ありますが、やはり糖尿病とは患者様が病気に対してどう意識を持つのが大事だと思うので、これからは日常

の業務中でも意識して接することができるようにしていきたいと思いました。

松原徳洲会病院 臨床検査科 秋山 恵子



私は、臨床検査技師の業務で患者さんとの係わりを広めたいと思い、糖尿病教室に参画し始めた頃に、はじめてこの講演会に参加させていただきました。この講演会で得るものは多くあり、また勇気をいただき日々の研鑽を積むことで糖尿病療養指導士を取得することができました。

この度の講演会で、皆藤先生の「臨床心理から見た糖尿病患者の心のテーマ」では、心の基本的な働き方の原理から説明をい

ただき、また具体的に事例を挙げて講義をしていただきました。人間の心理的事態をつねに善悪の表裏一体性から捉えていこうとするところや、患者さんにとっては生涯つきあっていかなければならない事、それを抱えることにより、意味ある人生がもたらされるひとつのプロセスであることなど、私たちが患者さんの立場に立って接していく大切さをご指導いただきました。療養指導と人のこころの難しさを改めて認識しました。

臨床検査技師は患者さんに検査説明はできても、なかなかこころの話まで聞く事が少ないかと思えます。でも今回の講演会で得た事を今後、患者さんとの接し方に活用してチーム医療で臨床検査技師が活躍できるようになりたいと思いました。

明石市立市民病院 大西 眞澄

今回のテーマが「糖尿病患者さんのこころに寄り添うために」という大きなテーマであったので、どんなお話を聴けるのかとても楽しみにしていました。お話を聴いて指導という言葉にとられて患者さんに「○○しましょうね。」という脅し文句を

浴びせていたな、と反省することになりました。

私は自分自身が出来なさそうなことを、患者さんに指導という形で言うことは出来ないで、患者さんと一緒にできそうなことを話したり、日常生活リズムを聞いてみたり、休日の過ごし方を聞いてみたり、そんな中にすこしヒントがあったりしました。そこから、できそうな目標をたてて次回まで少し頑張ってみるというやり方でしたが、こちらが簡単に言うことも患者さんにはストレスになっていたかもしれません。

言葉は簡単に発することができますが、とても大切なもので、患者さんの役にたてることもあれば、信頼を失うのも言葉だったりします。こころの通った言葉なら、お互い心地よいおしゃべりができるのかもしれませんが。そのためには言葉だけでなく、患者さんが発する小さなシグナルも見落とさないようにしたいと思います。

今回の講演会は、療養指導士としてもう一度見直す良い機会になりました。

I.M



## 臨床検査技師教育機関からの声

### 「大臨技教育セミナーに参加して」

7月14日関西医科大学附属院で開催されました教育セミナーに参加しました。

その中で私にとって印象深かったのは10年前にご主人が医療事故にあった遺族の方からの話です。遺族方からお話いただくのはいくら時間がたったとはいえ酷なことではないか、それとも時間が解決してくれたのかと最初は考えました。最初は淡々と話されていましたが亡くなられる前の容態や事故当時の話しになった途端に震えた声が聞こえてきて、10年という歳月が経ったとしても遺族の方の心情は未だ癒えてないと気づかされ、自分が加害者になった時を想像すると医療従事者を目指すことを躊躇したくなりました。この遺族の方は今、医療従事者と患者の架け橋をされておられます。

今回のお話で教えてくださったことは3つあり、失敗した本人が素直に相手に謝ることの大切さ、苦情を訴える患者さんを扱いにくいクレーマーだと思わず、アドバイザーと受け取りクレーム内容を改善する方向に対応すること、患者さんとのコミュニケーションの声を真摯に聞くことです。その話を聞いていくうちに医療従事者になる不安が消えてきました。

また、セミナーの後半では各病院・企業からお越しいただいた先生方から貴重ですばらしいお話をいただきました。その話の中で最も面白く感じられたのは中村先生の現在に至るまでのエピソードでした。

先生ははじめ微生物が嫌いでしたがまわりまわって最終的に微生物検査に従事することとなりそこで大発見をされたことです。私も微生物が苦手なので、いつか逆転劇を成し遂げたいと思います。

大阪医療技術学園専門学校 2年 山森 ありさ



## 大臨技理事会報告 Executive board report

### 【平成24年度 大臨技第4回理事会(7月12日開催) 決定事項】

#### 1. 近臨技と日臨技関西支部のあり方について

- ① 近臨技は2年後に関西支部と一体化させる。その間の拠出金はなしとする。
- ② 近臨技で開催していた事業は今後、日臨技関西支部が主催、近臨技協賛とする。
- ③ 日臨技関西支部主催事業では、日臨技会員以外は非会員扱いとなる。

近畿の技師会単独会員については近臨技でバックアップする。

#### 2. 大臨技会員証の再発行は、再発行費500円を郵便局の「払い込み取り扱い票(白地に青枠の用紙)」で振り込んでもらう(振込み手数料は各自負担)。

そのことを大臨技ホームページで広報する。

#### 3. 賛助会員を大臨技賛助会員施設の職員及びそれらの近畿地区支店、営業所の職員とし、研修会等の参加受付時は名刺または社員証等で確認する。

# 大臨技事務局より 会員の方へお知らせ

日臨技生涯研修対象行事の参加登録方法は、参加された方個人が行っていただくことになりました。

日臨技生涯教育研修対象行事の参加登録方法(参加された方用)

- ① <http://www.jamt.or.jp/>にアクセス
- ② 日臨技【日臨技 HP】→【ログイン】
- ③ 【生涯教育】を選択
- ④ 行事番号とパスワードを入力
- ⑤ 【参加登録】

詳細は大臨技ホームページ

## ■ 大臨技事業における受付方法について(重要) 2012年～を参照してください。

→ 世話人用には下記資料を掲載しています。

- ・ 行事登録マニュアル
- ・ 大臨技行事参加者リスト
- ・ 大臨技賛助会員リスト
- ・ 参加費の取り決め

**【注意】** 参加登録は、必ず、開催後1ヵ月以内に行ってください!!  
(それ以降は、登録できなくなります)

## 平成24年度 大臨技会員証発行のタイミングについて

会費は前納制をとっておりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

- 2012年2月末までに会費納入 → 3月に発行送付
- 2012年5月末までに会費納入 → 6月に発行送付
- 2012年8月末までに会費納入 → 9月に発行送付
- 2012年9月以降に 会費納入 → 随時「会員登録証明ハガキ」を送付  
(会員証の発行はありません)

※会員証再発行申請書は大臨技ホームページからダウンロードできます。

**平成24年度 会費** 施設、転入・転出・移動および転居届出は大臨技ホームページ「入会案内」のページを参照してください。

1.	大臨技「継続会員」納入金額	
	大臨技年会費 .....	5,000円
2.	大臨技「新入会」および「再入会」納入金額	
	大臨技新入会費・再入会費 .....	2,000円
	大臨技年会費 .....	5,000円
		計 7,000円

- ▶ 所定の郵便振込用紙は大臨技事務局にご請求ください。
- ▶ 日臨技入会希望者は別途日臨技へ入会申請してください。
- ▶ 施設、転入・転出・異動および転居の際は日臨技事務局にもご連絡ください。

特に転居については、送付先を自宅にされている場合、メール便を使用したニュース、会報等がお届けできませんのでご注意ください。



敗血症(細菌性)の鑑別診断、  
重症度判定の補助に

プロカルシトニン  
**PCT**

プロカルシトニン(PCT)はカルシトニンの前駆体として甲状腺のC細胞で生成され、血中にはほとんど分泌されません。敗血症(細菌性)の患者では血中プロカルシトニン濃度が上昇するのに対し、ウイルス感染症ではほとんど上昇しないため、敗血症(細菌性)の新しいマーカーとして注目されています。

### イムノクロマト法

体外診断用医薬品 承認番号 21900AMX00925000

プロカルシトニンキット

**ブラームス PCT-Q**

### 酵素免疫化学発光法

体外診断用医薬品 承認番号 21800AMX10625000

プロカルシトニンキット

**スフィアライト・ブラームス PCT**

- ▶ 自動化学発光酵素免疫分析装置 SphereLight 180
- ▶ 自動化学発光酵素免疫分析装置 SphereLight Wako

### LBA法

体外診断用医薬品 承認番号 22200AMX00283000

プロカルシトニンキット

**ミュータスワコー ブラームス PCT**

- ▶ 全自動蛍光免疫測定装置 ミュータスワコー i30

〔製造販売元〕

**和光純薬工業株式会社**

大阪府中央区道修町3-1-2

〔問い合わせ先〕

**和光純薬工業株式会社**

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター  
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-5-13  
電話：(03) 3270-9134 (ダイヤルイン)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務局までご送付ください。

平成24年10月号の原稿メ切は**9月5日(水)**、11月号は**10月5日(金)**です。